

12月



12月21日(木)

～今日の給食～

- 焼きかぼちゃコロッケ
- フレンチサラダ
- 小松菜納豆



### ☆給食の先生からのお話☆

毎年、12月22日頃を冬至(とうじ)といい、今年は12月22日になります。冬至とは1年の中で1番昼が短く、夜の時間が1番長い日のことを言います。お昼の時間が短い冬は、温かいお日様が出ている時間が短いということなので、とても寒くなります。そこで、昔の人たちはかぼちゃを食べたり、冬至にはゆずをいれたお風呂(ゆず湯)に入ることによって体を温め、風邪などをひきにくくし寒さに負けずに元気に過ごしていたそうです。昔の人が発見した、冬至の過ごし方が今でも大切にされていて、伝統的な習慣になっています。



### ☆子どものぶやき(反応)☆

- ④「④のつく物を食べると元気になりますってだよね！ かぼちゃも、他の名前では呼ぶと④がつくんだけど分かる人～」
- ⑦「……。」 子ども達は手が上がらず。
- ④「なんきん！！」
- ④「そうです！かぼちゃは別名なんきんといいます。」 「他にもあるかな～？」
- ⑦「にんじん」「れんこん」
- ④「その他にもこんな黄色のみかんみたいなものもあります、知っているかな？」 と聞かれたが知っている子どもはおらず、「きんかん」と教えてもらいました。他にもぎんなん(茶碗蒸しなどにいれる)などがあります。 「うどんのことは昔は”うどん”と言っていたそうですよ。」
- ⑦子ども達は言葉遊びのように次々でてくるんのつく食べ物に興味を示している様子でした。お家でもぜひこのような食材を使って冬至を楽しく過ごしてみてくださいね。

